

平成29年度 学校評価（総括評価表）

重点課題	重点目標	評価指標	評価		学校関係者評価 (学校関係者の意見)	
			評価指標による達成度	自己評価		総合評価
<p>・魅力ある学校，特色ある学校をめざし保護者や地域や関係機関との連携を深める。</p>	<p>&lt;学校全体&gt; ・学校および児童生徒の活動の様子を発信して，保護者や地域・関係機関の理解啓発を図る。</p>	<p>・各学部や各課の行事等について，各担当者によるホームページ年間更新数が100回を超える。(昨年度は103回)</p>	<p>・2月20日現在で，104回更新できている。(昨年度の同時期の更新回数 は93回)</p>	A	A	<p>・学校祭の後，徳島新聞の「読者の手紙」欄に掲載された学校祭の記事には感動させられた。記事を送られた自治会連合会長さんの言われるとおりに児童生徒が中心の良い学校祭であった。</p> <p>・徳島病院の移転について徳島新聞に掲載されていたが，隣接する徳島病院は学校運営上大きな影響力がある機関だと思われるので今後の動向を注視したい。</p>
		<p><b>活動計画</b></p> <p>・学校行事や授業等における各学部の児童生徒の活動の様子や教育環境等を中心に，学校に関する情報を随時ホームページにアップして外部に発信する。</p>	<p><b>活動計画の実施状況</b></p> <p>・給食の献立表や保健だより，学校行事等毎年掲載している内容以外に，日々の授業での児童生徒の様子等も積極的に取り上げて掲載することができた。</p>	<p><b>(所見)</b> ・今年度実施した行事や研修会，授業の様子等については，各担当者が積極的にホームページを更新することにより，保護者や地域・関係機関に対して情報提供することができ，理解啓発に繋がったと思われる。</p>		
<p>&lt;特別支援教育課&gt; ・実態に応じて，施設見学及び施設実習を計画・実施する。  ・進路ニュース（ブリッジ）を発行し，理解・啓発を行う。</p>	<p>&lt;特別支援教育課&gt; ・実態に応じて，施設見学及び施設実習を計画・実施する。  ・進路ニュース（ブリッジ）を発行し，理解・啓発を行う。</p>	<p><b>評価指標</b></p> <p>・実態を考慮し，見学（1時間～半日）及び実習（2日以上）を体験する。</p>	<p><b>評価指標による達成度</b></p> <p>・実態に応じて，高等部1年生は施設見学を半日，高等部2・3年生は施設実習を2～5日間実施することができた。</p>	A	<p>・HPの更新ができていない箇所がある。情報発信の有効な手段であるので，常に更新することが大切である。(例えば，内容は最新であるのに，更新日時が以前のままである等。)</p>	
		<p>・病棟生や訪問生に対しては，進路についての懇談を年1回以上実施する。</p>	<p>・病棟生や訪問生において，保護者と担任が学習参観日の日等を利用して進路についての懇談を2回以上実施することができた。</p>	<p>・高等部の生徒に対しては，進路希望調査を実施したうえで本人や保護者のニーズに応じた施設見学や施設実習を計画・実施することができた。実習を通じて，卒業後の生活を見据えた上での新たな課題等も見つかり，学校での指導にフィードバックさせる良い機会となった。</p>		
		<p>・保護者に対して学期に1回以上，進路に関する情報を提供する。また，地域（施設）・各関係機関に理解及び啓発を呼びかけ，催しや行事についても年1回以上掲載する。</p>	<p>・毎学期，保護者に対して進路ニュース（ブリッジ）を通じて進路に関する情報提供を行った。その中で，本校で実施している行事や地域等で実施されている催し等についても，3回保護者に発信することができた。</p>	<p>・施設実習での様子を生徒自身がPowerPointを使って大勢の前で発表することにより，自分の進路に対しての意識が深まったと思われる。</p>		
<p><b>活動計画</b></p> <p>・施設実習の際には，保護者・担任・地域（施設）・各関係機関と連携を図り，実態に応じたスケジュールを計画する。また，必要に応じて各関係機関と相談し，個別のケース会を設定する。</p>	<p><b>活動計画の実施状況</b></p> <p>・実習前には事前打合せの場を設け，実態に応じたスケジュールを設定することができた。また，実習先の施設において環境の整備等，可能な範囲で協力を得ることができた。</p>	<p>・通学生の居住する地</p>				
					<p><b>次年度への課題と今後の改善方策</b></p> <p>・今後も，地域の方々との交流の機会を継続していきたい。その中で，現在実施している防災オリエンテーリングや運動会，徳島病院のファイヤーストーム，学校祭，ふれあい交流会の内容を充実するとともに，HPを活用して情報発信に努める。</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学及び施設実習で体験した内容等を発表する場を設ける。</li> <li>・各地域において、定期的に行われる協議会での情報を共有する。(催しや行事)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学及び施設実習で体験したことについて、資料をまとめて総合的な学習の時間に生徒や教員の前で発表することができた。</li> <li>・進路指導主事が、地域で行われる協議会に参加して情報を確認し、児童生徒及び保護者へ発信することができた。</li> </ul>	<p>域での協議会に積極的に参加することにより、新たな情報を得ることができ、進路ニュース等を通じて保護者に情報提供することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導については、現在高等部2年生の2学期から行っている現場実習を早期に実施し、体験の回数を増やして選択の幅を広げるとともに、保護者に対しても施設見学のみならず校内研修等を実施して、進路に対する意識の醸成を図る。</li> <li>また、卒業生に対しても担任を中心に必要に応じてアフターケアを行う。</li> </ul>
--	--	---	---	--	---